

肉便器の朝は早い
#11 綾（あや）

シナリオ…柚坂みる
サークル名…ケチャップ味のマヨネーズ

1. ひんがめ

『肉便器の朝は、早い』

「ん……うう……んふっ……はあ、あああ……」

『目を覚ますと、そこは闇。目隠しをされているせいで、今が本当に朝なのか、夜なのかさえわからない』

『でも、そんなことはどうだっていい。目を覚ましたときが朝で、意識がある間がわたしの一日だ』

「ふ、あああ……ああ、はあ、んんっ……うふう、ううん……ンンンうっ……」

『意識がハッキリしてくると、すぐに体中が疼き始める』

「はああ……ああ、はああン……んああ……オ、オチンポお……オチンポ、欲しい……っ」

「ふうう……か、硬くて、逞（たくま）しい、オチンポお……んはああ……オチンポ、欲しいよお……ふああああ……」

『こうして、新しいオチンポを待っている時間が一番つらい』

『自分で弄（いじ）ることもできなくて、ただイタズラに焦（じ）れていく体を持て余し続けるしかない』

／＼SE 足音（コツ、コツ……）

「あっ……ああああ……き、きたあ……んうう、新しい、オチンポお……きたああ……」

／＼SE ドアの開閉音（カチャ……バタン）

「ふあっ……ハア、ハアあ……んんっ……い、いらっしやい、ませ……綾の、おトイレへ……ようこそ……うふうう……」

「あ、綾の、いやらしい、体に……うふう……いっぱい、ザーメン……だして行って、ください……はああ……」

『顔も姿も見えないけど、わたしの目の前に、男の人が立っている』

『荒い息づかいをしながら、全裸で両足を広げちゃってるわたしの体を、じっくり舐めるように見てるのが、わかる……』

『それだけでゾクゾクしてきて、オマンコからエッチな汁（しる）が溢れてきちゃう……』

／＼SE チャックを下ろす音（ジイイ……）

「ふうああああッ……！ あ、ああ……オチンポ……オチンポの、匂いい……んんっ、スんっ、スウウウ……！」

「ああああ……オチンポの匂い、好き……この匂い、大好き、なんです……んふうう、はああ……す、すてき……んんっ……！」

「お、お願い、します……うう、どこでも、いいですから……その、オチンポで……ああ……わたしの、こと……お、犯して、ください……はああンッ……」

「……………」

「んああ……は、はい……お口、ですか……オチンポ、口で……しゃぶらせて、いただき、ます……んうああああン……」

／＼最後口を開けます

「ろ、ろうぞ……おほお……おひんぼ、くひの、にやかに……ちゅっこんれ、くらひやい……」

／＼「どうぞ、オチンポ、口の中に、つつこんで下さい」

／＼SE 口への挿入音（ツプッ……クチュウウウ）

「んむううううッ！ ふううむうンッ！ うふうううううッ……！」

（続きは製品版をご購入下さい）